PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-191740

(43)Date of publication of application: 10.07.2002

(51)Int.Cl.

A63B 67/02

(21)Application number : 2001-318963

(71)Applicant: SEKI KENJI

(22)Date of filing:

17.10.2001

(72)Inventor: SEKI KENJI

(30)Priority

Priority number : 2000317682

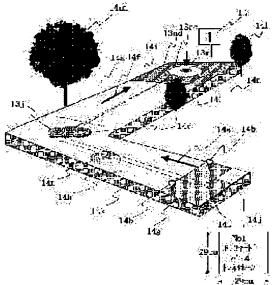
Priority date: 18.10.2000

Priority country: JP

(54) GOLF GAME

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a golf game which can be enjoyed both indoors and outdoors. SOLUTION: The golf game is formed from lawn grass planted or grown on a heat-insulated buffer material. The material of the grass can be freely changed, and the direction of the grass also can be changed to a longitudinal or transverse direction. One hole is formed from a tee-ground, a rough fairway, and a green, while a step being an OB zone, which can be used as a passageway, is provided on the periphery of the hole. Ponds, bunkers, and cups are provided on the lawn having a rectangular or a square shape. A long hole, a middle hole, and a short hole can be combined with each other according to their size. The lawn grass can be easily attached to or detached from the buffer material.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-191740 (P2002-191740A)

(43)公開日 平成14年7月10日(2002.7.10)

(51) Int.Cl.'

識別記号

FΙ

テーマコート*(参考)

A63B 67/02

A 6 3 B 67/02

В

審査請求 未請求 請求項の数15 OL (全 35 頁)

(21)出願番号

特願2001-318963(P2001-318963)

(22)出願日

平成13年10月17日(2001.10.17)

(31)優先権主張番号 特願2000-317682(P2000-317682)

(32)優先日

平成12年10月18日(2000.10.18)

(33)優先権主張国

日本(JP)

(71)出願人 593029639

関 健司

茨城県石岡市杉並1-6-22

(72)発明者 関 健司

茨城県石岡市杉並1-6-22

(74)代理人 100093816

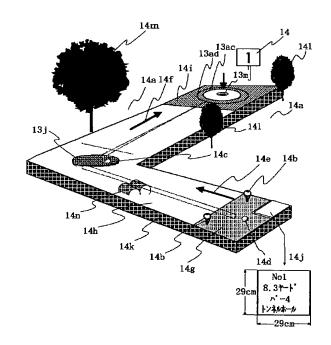
弁理士 中川 邦雄

(54) 【発明の名称】 ゴルフゲーム

(57)【要約】

【目的】 本発明は、室内・屋内で楽しめるゴルフゲー ムに関する発明である。

【構成】 本願発明におけるゴルフゲームでは、断熱緩 衝材上に芝材を植設又は裁設された芝から形成され、前 記芝の材質と方向は長手方向、短手方向自由に変更で き、1ホールは、ティグランド、ラフフェアウェイ、グ リーンの3種類から形成され、1ホールの外周には通路 を兼ね備えたOBゾーンなる段差が設けられ、池、バン カー、カップが前記長方形、正方形を有した芝上に設置 され、前記1ホールのロングホール、ミドルホール、シ ョートホール各サイズ毎に自由に組合わせることがで き、前記芝が容易に脱着できる構成からなることを特徴 とするゴルフゲームである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 断熱緩衝材上に芝材を植設又は裁設され た芝から形成され、前記芝の材質と方向は長手方向、短 手方向自由に変更でき、1ホールは、ティグランド、ラ フフェアウェイ、グリーンの3種類から形成され、1ホ ールの外周には通路を兼ね備えたOBゾーンなる段差が 設けられ、池、パンカー、カップが前記長方形、正方形 を有した芝上に設置され、前記1ホールのロングホー ル、ミドルホール、ショートホール各サイズ毎に自由に 組合わせることができ、前記芝が容易に脱着できる構成 10 に記載のゴルフゲーム。 からなることを特徴とするゴルフゲーム。

【請求項2】 前記ラフフェアウェイ上及びグリーン上 の池に、金魚、メダカ、蜆、水草(自然物、人工物間わ ず)、電池式のエアポンプや、浮力を持ったアヒルの玩 具を浮かべることを特徴とする請求項1に記載のゴルフ ゲーム。

【請求項3】 グリーンのカップ周辺を、円形等の「〇 Kゾーン」と「お先にゾーン」とに色分けし、各ゾーン 毎に色分けした芝を、グリーン上に設けることができる ことを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項4】 日用品や雑貨物の障害物が、各ホールの コース上に設置し、自由に前記障害物を増減できること を特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項5】 赤、青、黄緑、緑、茶色に染められた人 工芝は、色分けされ、かつ芝の材質変更もできることを 特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項6】 正方形及び長方形の形を有した断熱材を 使用し、前記断熱材に芝が植設された芝は、持ち運びや 保管が簡単にでき、取扱いに優れた芝としたことを特徴 とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項7】 コースの組合せは、ショートホールは2 種類、ミドルホールは5種類、ロングホールは11種類 からなり、前記18種類以外の組合せもできることを特 徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項8】 1ゴルフコースのティグランドが芝を着 色又は、人工芝の交換によって2色に色分けすることが 出来き9ホール(ハーフ)で、1ラウンド(18ホー ル)分できることを特徴とする請求項1に記載のゴルフ ゲーム。

・形に対して断熱緩衝材及び芝の材質変更が出来ること を特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項10】 ゴルフゲーム受付ご記帳用紙、ゴルフ ゲームスコアカード、ゴルフゲーム個人スコア記録カー ド、ゴルフゲームコンペ表に記入し競技でき、競技結果 をゴルフゲーム自己持ハンデ掲示板に掲示し、ハンデ数 変更も可能にしたことを特徴とする請求項1に記載のゴ ルフゲーム。

【請求項11】 1ホールの外周に沿って設けたu字状 の段差の底面に、人工芝が接着されOBゾーンが設けら 50 使用するクラブ(以下、アプローチアイアンという)の

れたことを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。 【請求項12】 コースの組合せが、ショートホールは 2種類、ミドルホールは5種類、ロングホールは18種

類以外の組合せができ各ホールに、特設ティーが取り付 けできることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲー

【請求項13】 特設ティーが、略長方形状の断熱緩衝 材と人工芝からなり、ラフフェアウェイ上及びグリーン に隣接して取り付けができることを特徴とする請求項1

【請求項14】 ラフフェアウェイを形成する断熱緩衝 材と人工芝の一部の区域に布地を挟持させ、布地に砂を 入れバンカーとしたことを特徴とする請求項1に記載の ゴルフゲーム。

- 【請求項15】長方形状に組み合わせた36ホールのコ ースレイアウトから72ホールのコースレイアウトの組 合せが出来ることを特徴とした請求項1に記載のゴルフ ゲーム。

【発明の詳細な説明】

20 [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、室内、屋内等で楽しめ るゴルフゲームに関する発明である。

[0002]

【従来の技術】従来のゴルフゲームは、特許出願公開平 7-303720の公開広報に記載されている「ゴルフ ゲーム」の発明のように、コースの大半が、ランニング グリーンで設けられていることを特徴とする。

【0003】ゴルフ施設も屋内に設置し、ランニンググ リーン上には、ティショット用マットを設け、ティショ ット用マットからアプローチアイアン及びパターでボー ルを打ち、打たれたボールが落ちて静止した位置が、カ ップ周辺を円で囲まれた領域、場外の領域、またはグリ ーンやランニンググリーンの領域内部に点数表示が既に された場所に応じて、総合打数の少ない人が、ゲーム競 技結果の一番であることを特徴としたゴルフゲームの構 成である。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の ような従来の発明では、ゴルフゲームの競技者は、アブ 【請求項9】 コースレイアウトや設置する場所の広さ 40 ローチアイアン及びパターの2種類を予め自己所有ない し購入するか、又はゴルフ遊技場にてゴルフクラブの貸 与を受けなければならない。

> 【0005】前記のゴルフクラブを2種類購入すること は、ゴルフ初心者(2種類のゴルフクラブを全く所有し ていない人) がゴルフゲームの競技上大変な費用負担と なる。

> 【0006】また、ゴルフボールを転がす目的で使用さ れるパターのみならず、ボールをカップに入れ又はカッ プ周辺に寄せる為に、弧を描いてボールを飛ばす目的で

打球方向は、パターと異なり、左カーブ(以下、フック という)、右シュート(以下、スライスという)、ゴル フボールへの当り損ねで発生する直線距離が短く、ゴロ 等になる(以下、ダフリという)。

【0007】フェース面の先端に当たり地平線とほぼ平 行にボールが飛ぶ(以下、トップという)、ボールを直 線的にかつ弧を描いて遠くかつ目標 (例:カップ) へ飛 ばすことは、初心者にとって難しい。

【0008】その結果、アプローチアイアン使用時、フ ェース面の中心から左右いずれかにずれた位置にゴルフ 10 ボールが当たる打ち間違いや、フック、スライス、ダフ リ、トップの増加により、総合打数が増加し競技記録で あるスコアの低下と、打球面打ち間違いによる精神的負 担及び自打球を同伴競技者の体に当てるなどの事故を招 く可能性を競技者に与える為に、子供や高齢者が安全に かつ手軽にゴルフゲームを楽しむことができないとの問 題がある。

【0009】また、従来発明では、競技するコースは、 人工芝からなるランニンググリーンが、ランニンググリ ーンを連設し、1ホールが長方形の形状からなるゴルフ 20 施設である。グリーンには、ホール(孔)を有し、ラン ニンググリーンには、高さの異なる障壁を有する。また ホールに入ったゴルフボールは、ホールが垂直方向に伸 びた孔と直角でかつ逆丁字状でホールと連通する通路を 水平方に有する。

【0010】また、ホールに入り通路を通過したゴルフ ボールは、ランニンググリーンの左右端からティーグラ ンド方向に設けられたガイド通路を通り、更にランニン ググリーンの傾斜を利用して、再度ティグランドで打て る位置までボールが戻る構造である。

【0011】また、障害物は、障壁などの看板を掲示 し、競技者が屋外コースで体感できる景色(コースの外 周に植設された植木)や障害物(コース上に埋設された 池やバンカー)がなく実際ゴルフゲームの競技中で、池 にボールが入った状態やバンカーに入った状態まで作り 出していない。

【0012】また、コースレイアウト変更若しくはコー スの拡張性がゴルフゲームでは、人工芝が、横長さ5 m、縦長さ1.8mの横に長い長方形なるので、コース 設置の際には、屋内広さを十分に確保しなければなら ず、またコース変更も人工芝が長い為、容易にコース変 更が出来ない等問題もあった。

【0013】そこで、本発明は、本願発明のゴルフゲー ムで使用するクラブは、パター1本のみとし、競技者の クラブ購入又はレンタル費用を安くする競技者への金銭 的負担の低減と、クラブ使用方法を簡略化し、ゴルフゲ ームのコース上に設置ないし埋設された池やバンカーや その他の障害物は、プラスチック材又はABS樹脂材の 加工品からなり、プラスチック材からなる湾曲面の上部 には、水や砂などの自然物を注水又は注入された池やバ 50 1 b 、2 a 、3 a では、最初に競技者が、ゴルフボール

ンカーが埋設されていて、よりゴルフゲームで、手軽に

屋外ゴルフと同じ競技感覚を得ることができ、本発明は 大人、子供と高齢者と年齢を問わず本件ゴルフゲームに 参加でき、競技者がコース上を歩く総合距離数が定めら れたコース上を歩くことにより、運動にも役立つゴルフ ゲームを提供することを目的とする。

[0014]

【課題を解決するための手段】本発明は、上記に記した 課題を解決するために、断熱緩衝材上に芝材を植設又は 裁設された芝から形成され、前記芝の材質と方向は長手 方向、短手方向自由に変更でき、1ホールは、ティグラ ンド、ラフフェアウェイ、グリーンの3種類から形成さ れ、1ホールの外周には通路を兼ね備えたOBゾーンな る段差が設けられ、池、バンカー、カップが前記長方 形、正方形を有した芝上に設置され、前記1ホールのロ ングホール、ミドルホール、ショートホール各サイズ毎 に自由に組合わせることができ、前記芝が容易に脱着で きる構成からなることを特徴とするゴルフゲームとし た。

[0015]

【実施例】次に、添付図面に基づき、本発明のゴルフゲ ームを詳細に説明する。図1は本発明のゴルフゲームの 実施例1の平面図、図2は本発明のゴルフゲームの実施 例2の平面図、図3は本発明のゴルフゲームの実施例3 の平面図、図4は本発明のゴルフゲームの実施例4の平 面図、図5は本発明のゴルフゲームの実施例5の平面 図、図6は本発明のゴルフゲームの実施例6の平面図、 図7は本発明のゴルフゲームの実施例7の平面図、図8 は本発明のゴルフゲームの実施例8の平面図、図9は本 発明のゴルフゲームの実施例9の平面図、図10は本発 30 明のゴルフゲームの実施例10の平面図、図11は本発 明のゴルフゲームの実施例11の平面図、図12は本発 明のゴルフゲームの実施例12の平面図、図13は本発 明のゴルフゲームの実施例13の平面図を示す。図14 は本発明のゴルフゲームの斜視図、図15は本発明であ るゴルフゲームのカップの縦断面図、図16は本発明で あるゴルフゲームの池・バンカーの縦断面図である。図 17は本発明であるゴルフゲームの必要書面1の平面 図、図18は本発明であるゴルフゲームの必要書面2の 40 平面図、図19は本発明であるゴルフゲームの必要書面 3の平面図、図20は本発明であるゴルフゲームの必要 書面4の平面図である。図21はゴルフゲームの掲示板 の正面図、図22はゴルフゲームのコースレイアウトの 縦断面図を示す。

【0016】図1、図2、図3及び図14に示したゴル フゲーム1は、1ホールという最小単位からなり、芝の 長さやコース進行方向から1ホールは、3種類の芝に分 ける。以下、進行方向に沿って芝の名称を説明する。

【0017】図1~図3に示した長方形のティグランド

14 dを打つ。次に正方形又は長方形を有したラフフェアウェイ1 c、2 b、3 bは、ティグランド1 b、2 a、3 a とグリーン1 d、2 c、3 c に挟まれており、1ホールの最後の競技を行う正方形若しくは長方形の形であるグリーン1 d、2 c、3 c まで3種類の芝を連接する

【0018】図1に示したホールは、長方形であり、ホールの全長の距離が一番長いものをロングホール1 a とし、以降、コースの全長に応じてミドルホール2、ショートホール3と設定し、ロングホール1 a、ミドルホー 10ル2、ショートホール3の組合せにより、9ホールの集合体なるコース(ハーフ)を形成した。

【0019】図1に示されたロングホール1aのティグランド1bは174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dが1枚、ラフフェアウェイ1cは174cm×174cmの正方形の断熱緩衝材15dが2枚と174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dを1枚の計3枚、グリーン1dは174cm×174cmの正方形の断熱材15dを2枚横に重ねた形で設置し、自由自在に断熱緩衝材15dの組合せを増減できる。

【0020】図2のミドルホール2のティグランド2aは、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dの1枚となる。またグリーン2cもロングホール1aの174cm×174cmの正方形の断熱緩衝材15dの2枚で設置されている。しかし、ラフフェアウェイ2bは、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dの長方形タイプを3枚縦に積み重ねた状態を形成する。

【0021】図3に示したショートホール3は、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15d1枚でティグランド3aを形成し、174cm×174cmの正方形の断熱緩衝材15dを2枚の組み合わせでグリーン3cを形成する。しかし、ラフフェアウェイ3bは、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15d1枚で形成する。

【0022】尚図1~図3に示したロングホール1a、 ミドルホール2、ショートホール3は、ロングホール1 aを4ホール、ミドルホール2を10ホール、ショートホ ール3は4ホールとし、計18ホールからゴルフゲーム 1のコースを形成する。

【0023】また図1~図3に示した断熱緩衝材15d に接着された人工芝15aの色彩は、OUTコースのテ 40 ィグランド1b、2a、3aは「赤」とし、INのコースのティグランド1b、2a、3aにおける芝の色彩は「青」とし、ラフフェアウェイ1c、2b、3bは、OUT、IN共に「黄緑」とし、グリーン1d、2c、3cは、OUT、IN共に「緑」とする。

【0024】図14に示した前後左右の隣接したホールとホールの隙間及び隣りのホールをOBゾーン14aとする。OBゾーン14aの人工芝15aの色彩は、「茶色」とする。

【0025】図4に示した11タイプのロングホール4 50 ール)を表す。

は、ティグランド1b、2a、3a、ラフフェアウェイ 1c、2b、3b、グリーン1d、2c、3cの各連結 位置が異なる組合せを示したものである。直線タイプの 1ホール4a、右にカーブを有した(以下、右ドッグレ

ッグという) 3ホール4 c、左にカーブを有した(以下、左ドッグレッグ) 9ホール4 i のコースを自由に組合せ設けることが出来る。

【0026】図4に示した11タイプのロングホール4は、左上より順に1ホール4 a は直線状、2ホール4 b は凹状になる。また3ホール4 c、5ホール4 e 及び7ホール4gは上字状になり、4ホール4d及び6ホール4fは卍を90度右に回動し各垂直方向、水平方向の線を除いた状態を形成し、8ホールは十字状になり、10ホール4j、11ホール4kは、T字状となる。尚9ホールは、上字とT字を組合せた形を形成する。

[0027] 図5に示した5タイプのミドルホール5 は、左より順に1ホール5 aは直線状、2ホール5 bは L字状、3ホール5 cは前項卍を90度右横向きにし横線を除いた逆向きの状を形成している。また、4ホール 5 d は正方形状、5ホール5 e は T字状のコース形状を 有している。

【0028】図6に示したタイプのショートホール6は、1ホール6aは直線状、2ホール6bはL字状となり、2種類でゴルフゲーム1のコースを形成する。

【0029】図7に示したハーフのコースレイアウト1例7は、ロングホール1a、ミドルホール2、ショートホール3を組合せた最小単位のコースのハーフ(9ホール)を3種類を表す。またハーフ(9種類)を構成する1ホールから9ホールの組合せ変更も自由にできる。

【0030】尚、図8化示した9ホールのみのコースを作る場合、ティグランド1b、2a、3aは、図15亿示した人工芝15aを、図8の「赤」人工芝8j~8r と「青」人工芝8s~8aaの2色に色分けされた芝で、各ティグランド1b、2a、3bを縦半分に分割し、ティグランドを2倍活用できる。

【0031】また、図8に示した1枚の人工芝を2色の色分けにより、ティグラウンド1b、2a、3aを18ヶ所としてコースを増設し、ハーフ(9ホール)が18ホール(以下1ラウンドという)、27ホール(以下1.5ラウンドという)、36ホール(以下2ラウンドという)として活用出来る。

【0032】図9、図10に示したゴルフゲーム1の実施例9の平面図は、ハーフ(9ホール)を構成するロングホール、ミドルホール、ショートホールの組合せ例となる。図9に示した2ホール9bと図10に示す2ホール10bの様にホールの形が異なった組合せからなる。図9に示した1ホール9a~9ホール9iの組合せから成り、図10に示した1ホール10a~9ホール10iも形状の異なったホールの組合せからなるハーフ(9ホール)を表す。

【0033】図11、図12に示した実施例は、OUTコースとINコースで、各ホールのとの間に隙間を開けた場合のレイアウトを示した。隙間は、段差幅(30cm又は60cm)11kとなり、OBゾーンも兼ね備える。図11のハーフ(9ホール)は、1ホール11a~9ホール11iからなり、図12のハーフ(9ホール)もまた、1ホール12a~9ホール12iからなる。また、各コースは、ティグランド1b、2a、3aとラフフェアウェイ1c、2b、3bとグリーン1d、2c、3c毎に色分けした芝を使用する。

【0034】図13に示したコースレイアウト例は、各1ホール13a~9ホール13iで外周を長方形の様にロープなどで仕切られている。内部コース上には、障害である池13j~13lやバンカー13v~13zを設置した場合である。加えてカップ13m~13uも設置した。

【0035】また図13に示したスタート13aaは、図13の各直線矢印14e、14fの方向に競技者は進行し、「パター1本」と「ゴルフボール14d」と「ボールマーク1個」を使用し18ホール(1ラウンド)を競技する。但し、予備として競技者がパター、ゴルフボール14d、ボールマークを複数所持しても差し支えない。

【0036】図13に示したハーフのコースレイアウトで用いられる競技方法とルールは、ゴルフと同様打った打数とペナルティーを加算し、各競技者がカップ13m~13uにゴルフボールを入れるまで競技を行う。競技は、18ホールを回り、スコアもエンド13abに出た時、最も打数が少ない人の勝ちとする。尚競技者は、18ホールのみ競技を行う限定をしない。更に、9の倍数 30のホール数で競技が出来る。

【0037】次に、図13に示したカップ13m~13 uの中心から25cmの円内を「OKゾーン」13a c、また同カップ13m~13uの中心から55cmの円内を「お先にゾーン」13adとする。OKゾーン13acとお先にゾーン13adの円内部の人工芝15a は、黄色やオレンジ等の色違いの人工芝や、塗料等で塗られた人工芝で色分けする。

【0038】図14に示した1ホールは、図13の1ホール13aの斜視図になる。競技者がバターにより打っ 40 たゴルフボール14dは、左斜め方向の矢印14eから、右斜め上方向の矢印14fの方向に向かってカップ13mに入れる様にゴルフボール14dを導く。

【0039】図14に示したティマーク14bは、球形と円錐を組み合わせた形状をし、ラフフェアウェイ14h及びティグランド14gとの境界線に隣接したティグランド14g側の位置に、ティマーク14bが左右両端に1組の対をなして打設する。

【0040】競技者は、2つのティマーク14bに囲ま 等) やその他のれ長方形を有したティグランド内14gで、ゴルフボー 50 自由にできる。

ル14dを打ち、カップ13mにゴルフボール14dを 入れるよう徒歩で移動する。

【0041】図14に示すティグラウンド14gに、「ホールNo.」・「カップまでの距離(ヤード)」・「バー(基準)の打数」・「ホールのネーミング」を明示した案内板14jを、人工芝の上の右下隅の一角(29cm×29cm)に定設する。

【0042】図14に示したラフフェアウェイ14hを 通過する際に、障害物の1種である池13jやトンネル 14nがあり、競技者はこの池13jを回避しカップ1 3mまで、ゴルフボール14dを入れる様にゲームを進 める。

【0043】また、図14に示されるティグランド1 b、2a、3a、ラフフェアウェイ1c、2b、3b、 グリーン1d、2c、3c上から外れたゴルフボール1 4dは、OBゾーン14aの段差へ落ちる。また競技ホ ールのNo.を入れた衝立14をOBゾーン14a内に 立てられ、現在競技者自身が進行しているコース順番を 競技者が、正確に把握する事が出来る。

0 【0044】OBゾーン14a、14kには、通路として競技者が利用でき、また材質が自然、造形を問わず高さが、0.3mから2.0mの樹木・植木14m等を1本以上埋設又は配置し、屋外ゴルフコースのように、自然の中で競技をしているかのごとく臨場感溢れるコースとする。

【0045】図15に示すカップ15cは、円柱形状の底面部にテーパー角を有した直径10cm前後、深さ7cm前後のステンレスによりなり、人工芝15aの平面と同等の高さにし、図14に示すグリーン141へカップ15cを1個埋設し、各ホールのグリーン1d、2c、3cにも1個ずつカップ15cを埋設する。

【0046】図16は、バンカー及び池16の構成材料となる水又は砂16bになる。バンカー及び池16は、ブラスチック材又は、ABS樹脂材16dの上に注水され、人工物のアヒルや砂が入れられており断熱緩衝材を囲むように人工芝16aが植設されている。また、池16には、金魚、メダカ、蜆、水草、電池式のエアボンプや、浮力を持ったアヒルの玩具14cを浮かべるとともできる。

[0047]また図16に示した玩具や金魚の具体的組合せ事例では、1.金魚(自然物)+水草(自然物)+ エアボンプ(人工物)、2.メダカ(自然物)+ 水草(自然物)+ エアボンプ(人工物)3.蜆・タニシ(自然物)+ 水草(自然物)+ エアボンプ(人工物)、4.ザリガニ、ドジョウ(両自然物)+ 水草(自然物)+ エアボンプ(人工物)、5.アヒル・蛙(自然物・人工物の選択自由)+ 水草(自然物)+ エアボンプの様な組合せができ、またその他の自然物(例:熱帯魚、わかめ等)やその他の人工物(例:照明装置など)の組合せも

【0048】次に、図17、図18、図19及び図20 で本発明であるゴルフゲーム1に実際使用する必要書面 の各必要書類例1~4分けて説明する。ゴルフゲーム1 を始める上で、最初に競技者が書類を記載するのは、図 17に示す受付ご記帳用紙17の平面図になり、表題以 下、縦と横に項目ごと表示されている。最上段部の中央 に本書類タイトルである受付ご記帳用紙17とタイトル が付してある。

【0049】受付ご記帳用紙17の2行目は、横項目が 左方向から右方向へ記入する順番であり、縦項目である 10 る。 受付NO欄17aは、あらかじめ1~25までの数字1 7 jを振り競技当日に、若いである1番から順に1づつ 横項目にそって記載する。

【0050】図17に示した受付ご記帳用紙17の記入 すべき横項目は、左より順番に、受付のNo(ナンバ ー) 17a、代表者氏名欄17b、トータル人数欄17 c、小学生以下人数欄17d、TEL又は携帯番号欄1 7 e を示す。またコースの周回数を明記したコースラウ ンド数欄17fとホール数欄17gを表記し、歩数計と 同じ目安にもなる歩数欄17hと、備考欄17iを設け 70.

【0051】図18に示したゴルフゲームスコアカード 18は、ゴルフゲーム1の競技中に使用し、競技当日の スタート状況によりOUT18a若しくはIN18bか らゴルフゲームスコアカード18表面に鉛筆での記入を 始める。競技開始時のスコア記入は、OUTコースのか らスコア記入を始めることを基本とする。

【0052】図18に示したホール18c、ヤード18 d、パー18eや、同じ組の競技者名(4名分欄)18 ているスコアカードの表記内容は既に印刷されている。 またホールネーミング18 fは、日用雑貨品や季節やス ポーツ、ゲームなどといった身近にある固有名前を用い る。INコースのスコア表記18kもOUTコースと同 じ表記とする。

【0053】また、図18に示したゴルフゲームスコア カード18の裏左面には、左上よりゴルフゲームのルー ル、ゴルフゲームの注意事項、ゴルフゲームの自己持ハ ンデ取得方法、ゴルフゲームのコンペの仕方の以上4項 からなる競技上の注意181がある。

【0054】ゴルフゲームスコアカード18裏右面に は、右上からコースの写真又はイラスト18mとコース 施設場所や営業時間、TEL、FAX、ホームページ1 8 n の連絡先が明記されている。

【0055】図18に示したゴルフゲーム1の終了後 は、必要に応じて競技者本人のサイン18iとスコアの 打数を記入する。記入の際、競技者自身の打数や競技相 手の打数のカウントの数え間違いを競技者同士で確認の 後、競技同伴者サイン18jを記入し競技終了とする。

ーム個人スコア記録カード19は、紙面を横書きで用 い、ゴルフゲーム個人スコア記録カード19表の最上部 中央は、タイトルが表記されている。また本ゴルフゲー ム個人スコア記録カード19は、競技者が年間を通し記 録として用いる。タイトル表示後の第2段以降の列に は、入会個人No19a、入会年月日19b、氏名19 c、氏名のフリガナ記入欄19d、競技者がコースを周 った日付、曜日、OUT、INのハーフ単位スコア、1 ラウンドスコア、新HD欄19eを記入し記録が出来

【0057】図19に示した1ラウンドスコア19e は、積み重ねによりゴルフゲーム自己持ハンデも取得出 来る。更にスコアの重ねによりハンデも随時変更しその ハンデを新HD欄へ記入記録することが出来る。

【0058】但しハンデ競技の場合は、の打数が最も少 ない人が必ず勝つとは言い切れない。そこで自己持ハン デ算出方式と、新ペリアハンデ算出方式の2種類のハン デ競技について、以下詳細を説明する。

【0059】自己持ハンデ算出方式は、図19に示した 20 個人スコア記録カード19に掲載された日付の新しい最 近4回の1ラウンドでとのスコア合計に、今回終了した 1ラウンドのスコアを加え5で割り平均値を算出し、平 均値よりパー72を差し引いた数値に0.8を掛け、少 数第1位を4捨5入した値が、自己持ハンデ算出方式の ハンデとなる。

【0060】自己ハンデ算出方式で計算したハンデは、 図21に示したゴルフゲームを行う実施場所の入口付近 に設ける。またコースに入る前に競技者が容易に確認し 易く表示した「ゴルフゲーム自己持ハンデ」と記載した g、ハンデCP18hの記載は、屋外ゴルフで使用され 30 掲示板に、ハンデ数21aと氏名21bと共にマグネッ トシートの様に掲示や記入ができる文具を用い、マグネ ットシート掲示全体21cに掲げる。

> 【0061】また図19、図21では、新たなゴルフゲ ーム競技のスコア結果、自己持ハンデ数字の変更が個人 スコア記録カード19上でも変更でき、かつ「ゴルフゲ ーム自己持ハンデ」と記載されたボード内部にマグネッ トシートにより記載表示されているハンデも、記載変更 若しくは、マグネットシートを取り替えることにより、 随時変更できるものとする。

【0062】図21に示したのゴルフゲーム自己持ハン デ掲示板はマグネットシートを利用し、ハンデロ~ハン デ100まで掲示できる。また縦1.8cm×横7.5 cmのマグネットシートに各競技者個人名を記載し掲示 でき、ハンデの変更に応じて上記ハンデ0~ハンデ10 0までの間へ移動できる。ハンデを掲示する事で、競技 者の向上心を促進させる効果をもたらす。また競技者氏 名は、男女性別や子供、老人などの項目に分けて表示で

【0063】次に新ペリアハンデ算出方式を説明する。 【0056】図19に示したゴルフゲーム1のゴルフゲ 50 OUT、INコース問わずハーフ9ホールの内に、隠し ホールと呼ばれるホールを6ホールを選定する。ただし、条件としてパー(基本)打数は、ハーフ毎に合計パーが、24になるように選ぶが1ラウンドを基本とすると48となる。

【0064】更に、競技終了後、隠しホール(12ホール)の競技者のスコア合計から48を差引いた値に、

1. 2を掛け算した数字が、新ペリアハンデ算出方式よるハンデとなり小数第1位まで算出する。

【0065】図20に示したゴルフゲームコンベ表20は、ゴルフゲーム個人スコア記録カード19の試合競技 10用で主に大会に用いられる。記述内容は、2行目に第〇回とコンベ名称を記載したもの、3行目に日付201を記入し、4行目以降には、左から順番に通し番号であるNo20a、競技者氏名20b、OUTコース20c、INコース20dを表し、グロス20e、ハンデ20fを考慮した上で、ネット計20gを算出の後、順位20hを記入する。

【0066】図20に示した賞20iは、特別賞としブービー賞・大波賞・小波賞などの特別に設けた賞を記入でき、新ハンデ20jは、次回にゴルフゲーム競技が、行われる際の参加競技者のハンデ基準値とする。尚このハンデは、ゴルフゲーム自己持ハンデ及び新ペリアハンデの両ハンデと異なるハンデとなる。この最後に備考20kは、先に項目上にない記述事項を記載するために設けた。

【0067】図22に示したD-D'の芝の縦断面図は、図13に示されたD-D'の縦断面図である。実際に競技を行うラフフェアウェイは、断熱緩衝材11nの上に植設され、通路を兼用した段差幅(30cm又は60cm)・OBゾーン11kは左右の壁面を断熱緩衝材 3011nの壁面で囲まれており、断熱緩衝材と芝のずれ防止にもなる。

【0068】また段差幅(30cm又は60cm)・OBゾーン11kの芝11jは、茶色に色分けする。地面から断熱材緩衝材11nを経由してラフフェアウェイ上の芝まで、高さ111は、7cmとなる。

【0069】図23〜図26は、本発明であるゴルフゲームの他の実施例の平面図であり新たなコースレイアウト全体の組合せを示した平面図である。図23〜図26 に示したゴルフゲームは、図28に示した7種類のロン 40 グホール64と、図4〜図6に示した11タイプのホールのロングホール及び5タイプのミドルホールと2タイプのホールのショートホールとからなる。

【0070】また、図27は、図25及び図26のコースレイアウトの組み合わせを示した平面図である。また、新たに特設ティーを図23~図26の各コースに設置した。特設ティーは、図23に示したAコースでは符号23b、図24のBコースでは符号33b、図25に示したCコースでは符号43d、図26に示したDコースでは符号53dである。

12

【0071】図23及び図24に示した新たなコースレイアウトを図23のコースをAコース23とし、図24のコースをBコース33とする。また、図25、図26に示した新たなコースレイアウトでは、図25をCコース43、図26をDコース53とする。競技の進行方向も○印及び矢印→の方向とする。

【0072】なお、各特設ティー23b、33b、43d、53dは、各コースの状況に応じて取り付け取り外し及び移動ができる。特設ティーの効果は、競技者が、ティグランドからゴルフボール14dを打ち、各OBゾーンである符号23a、33a、43a、53aへゴルフボール14dがコースから外れて落下した場合に、特設ティー23b、33b、43d、53dから2打数加算し打ち直しができる付設場所である。なお、特設ティーを利用市しない場合、最後にゴルフボールを打った場所からスコアに1打数加算し、ゴルフボールを打ち直しができる。

【0073】図28~図35は、コースレイアウトを構成する各ホールの詳細を示した図である。複数のティー20 グランド及びラフフェアウェイ及びグリーンからなる。【0074】図36は、ラフフェアウェイの縦断面図である。図37~図40は、本願発明であるゴルフゲーム1のAコース、Bコース、Cコース及びDコースのコース制作で必要な必要書面5~9を示した図である。

【0075】以下、競技方法から、図23のAコースを経て図49まで添付図面に基づき詳細を説明する。競技方法は、「落ちたらOB」&「なんでも障害物」をクリアしながら、ゴルフボールをパターで、打ちグリーンのカップ入れるゲームである。なんでも障害物の名称は、「なんでもジャマー」とし、ラフフェアウェイ上に配置する障害物の名称を事項で列挙する。

[0076] 障害物である「なんでもジャマー」の具体的な障害物を形成する物を第1から第5まで種類毎に分類し明記する。第1分類の場合、工事中(スコップ、ボール、バリケード等)、台所(たわし、まな板、コップ、茶碗、木皿、お盆、鍋しき(鉄、木製等)、洗濯(ハサミ、タワシ、竿等)、掃除(ほうき、ぞうきん、ちりとり他)、洗面所(歯ブラシ、石鹸、ハミガキ等)、トイレ(トイレタワシ、ハエタタキ、マット等)、風呂(おけ、風呂マット、バスタオル、シャンプー、リンス容器等)、ベットボトル風車がある。

【0077】第2分類の場合、花壇などのフラワー畑と作る園芸用品(植木鉢、フラワー(造花等))、ガーデニング用品(ウッドデッキ等)、芝(人工及び天然)、おもちゃ(新幹線、車などのミニチュア、虫取り網、虫かご含む)、スポーツ用具(グローブ、ラケット、リュックサック等)、浮き輪、貯金箱、トタン汲板、トンネル、橋、ネット&棒、リサイクル家電(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン等)、夏(白テーブル、パラソ50ル、ビーチボール他)、冬(こたつ、アンカ、ストー

る。

でハーフが終了となる。

OBとなる。

ブ等)がある。

【0078】第3分類の場合、動物であるトカゲやワニ 等の置物(以下、ゲテモノという。)、健康小物器具、 平板迷路、滑り台、ファッション洋品(服、ベルト、靴 等、ハンガー等)、裁縫セット(裁縫箱の空箱を以下た まて箱という)、文房具(ブックエンド、プラスチック 製の恐竜下敷き等)、のぼり(ラーメン,大安売等)、 お品書き(木製・プラスチック製等)、果物(プラスチ ック製)、ステンレス(スプーン、フォーク、ナベ、フ ライパン等) がある。ゲテモノは、おもちゃの一種であ 10 り主にゴム製の置物である。

【0079】第4分類の場合、砂枕、バケット(かご) がある。砂枕とは、ビニール内部に砂等を挿入し布地の 枕カバーで覆ったものであり、前フェアウェイ等の人工 芝が風により飛ぶことを防止し各コース上の競技者の安 全を確保する。(参照:図43)、また、バケット(か て)には、かごだけの場合と、かごに人形が取り付けら れた状態のバケット(かど)の場合がある。

【0080】第5分類の場合、ガラス製の置物、滑り台 の滑り部分が8本からなる滑り台(以下、たこ人とい う)、お参り(鳥居,賽銭箱等)、その他「アンティー ク家具」「動物園」「タクシー」「酒の空ビン又は酒入 りビン」「土器」等、障害物は、ラフフェアウェイ等の コースを変形しない大きさや重さであれば何でも自由に 設置することがでできる。

【0081】次に、Aコース23と、Bコース33に従 って図27に示した7種類のロングコースに分類する。 【0082】図28は、新たに加わるロングホールの形 状を示した図面である。Aコース23でのロングホール では、3ホール26と、4ホール27と、7ホール30 30 ールのグリーン42cで競技が終了となる。 である。一方、Bコース33のロングホールでは、3ホ ール36と4ホール37と5ホール38と7ホール40 である。

【0083】新たに加わるロングホールでは、本発明で あるゴルフゲーム1のコース全体を構成できない。そこ で、図4~図6に示した11種類のロングホール及び5 種類のミドルホールの2種類のショートホールも併用 し、使用できる。

【0084】また、図23に示したAコース23では、 ホール29と、8ホール31と、9ホール32の6種類 の各ホールが、図4~6に示したロングホール4、ミド ルホール5、ショートホール6の組合せからなる。

【0085】図24に示したBコース33では、1ホー ル34と、2ホール35と、6ホール38と、8ホール 41と、9ホール42の5種類の各ホールが、図4~図 6に示したロングホール4、ミドルホール5、ショート ホール6の組合せからなる。

【0086】次に、Aコース23及びBコース33で競 技者がプレーを開始するティーグランドの位置を説明す 50 る。

【0087】競技者は、図23の左端に示した直線状の 1ホール24のティーグランド22から競技を開始し、 コース全体が略正方形状のAコース23を、外周沿い に、かつ、渦を巻く様に1ホール24→2ホール25→ 3ホール26→4ホール27→5ホール28→6ホール 29→7ホール30→8ホール31→9ホール32と進 み、Aコース23の最終9ホール32のグリーン32c

【0088】図23及び図24に示したように、Aコー ス23及びBコース33は、1ホール24、34から9 ホール32、42の各コースの間の隙間は、OBゾーン 23a、33aである。競技中に誤って、各コースの0 Bゾーンにゴルフボール14dが落ちてしまった場合、

【0089】0Bの場合、ゴルフボール14dを落下し **OBになった位置等から再度打ち直すか、特設ティー2** 3b、33bを使用することができる。〇Bゾーン23 a、33aは、各コース間を通過する際の歩行者用の通 20 路として機能し、〇Bゾーンを構成する材料は、人工芝 等からなる。

【0090】Aコース23の競技は、グリーン32cで 終了する。Aコースが終了の後は、全体のコースレイア ウトが、略正方形状のBコース33と移る。図24の右 端に示した直線状の1ホール34のティーグランド34 aから、競技競技を開始し、最終的に1ホール34→2 ホール35→3ホール36→4ホール37→5ホール3 8→6ホール39→7ホール40→8ホール41→9ホ ール42と進み、Bコース33の最終ホールである9ホ

【0091】競技者は、Aコース23→Bコース33、 Bコース33→Aコースの順に隣接して競技でき、更 に、次項で説明するAコース→Bコース33→Cコース 43→Dコース53等のコース組合せでも競技をスター トできる。即ち、コース上での競技は、36 Hでも終了 でき、又は連続して72Hまで行うこともできる。 【0092】次に、Cコース43及びDコース53につ

いて図25及び図26で説明する。図25及び図26 は、Cコース43及びDコース53のレイアウトを示し 1ホール24と、2ホール25と、5ホール28と、6 40 た図であり9ホールからなる。Cコース43及びDコー ス53の全体形状は、直線的に各ホールが配置されてお り、符号43a、符号53aは、OBゾーンである。 【0093】競技者が、ゴルフボール14dを打って、

OBゾーン43a、53aに落下させOBになった場 合、最後に打った位置から、スコアの打数を記入する欄 に+1打加えて再度打ち直すか、特設ティー43 d、5 3 dを使用し、スコアの打数を記入する欄に+2打加え て打ち直すことができる。OBゾーン43a、53a は、各コース間を通過する際の歩行者用の通路でもあ

(9)

【0094】OBゾーン23a、33a、43a、53 aは、グレーで着色された絨毯生地であり、断熱材15 dの上部に敷設されている。通路は、グレーの着色が施 された絨毯以外の色の絨毯を使用することができる。

【0095】Cコース43は、1ホール44、2ホール 45, $3\pi-\mu46$, $4\pi-\mu47$, $5\pi-\mu48$, 6ホール49、7ホール50、8ホール51、9ホール5 2である。他方、Dコース53は、1ホール54、2ホ ール55、3ホール56、4ホール57、5ホール5 8、6ホール59、7ホール60、8ホール61、9ホ 10 ール62の合計18ホールとなる。

【0096】図25及び図26に示したように、Cコー ス43及びDコース53は、ロングホールと、ミドルホ ール、ショートから構成する。図25に示したようにC コース43のロングホールは、1ホール44と、4ホー ル47と、7ホール50と、8ホール51、9ホール5 2からなる。ミドルホールは、3ホール46、ショート ホールは、5ホール48である。

【0097】図26に示したように、Dコース53のロ ール59からなる。ミドルホールは、4ホール57であ る。

【0098】Cコース43に記載した2ホール45と、 6ホール49と、9ホール52の3種類のホールと、D コース53に記載した3ホール56と、5ホール58 と、6ホール59と、9ホール62は、いずれも中心 に、空間があるティーグランドとラフフェアウェイとグ リーンを組合わせ環状を形成する。

【0099】次に、Cコース43とDコース53での競 技の進行方向を説明する。図25に示したCコース43 の競技は、スタート43b、エンド43cである。スタ ート43b時は、右端部である1ホール44のティーグ ランドから競技を始め、エンド43c時は、左端部の9 ホール52のグリーンのカップに入れ終了となる。

【0100】他方、図26に示したDコース53の場 合、スタート53b、エンド53cである。スタート5 3 b 時は、左端部から右端部へ進行し、エンド53 c 時 は左端部である1ホール54から始め、9ホール62の グリーンのカップに入れ競技終了となる。

【0101】なお、Cコース43及びDコース53の隙 40 間は、Aコース23及びBコース33同様に、OBゾー ン43a、53aが歩行者の通路を兼ね備えている。

【0102】図27は、CコースとDコースのコース組 合せを示した実施例18の平面図である。〇Bゾーン6 3aは、Cコース43及びDコース53が、鋭角に配置 され〇Bゾーン63aは、通常、人工芝を敷設した屋外 の遊技場所であるが、水を貯めることで魚も入れること ができる池にも自由に変更できる。

【0103】図28は、ロングホール64、ヤード、パ ー18種類の形状に、前記7種類のロングホール64を 50 たBコースを構成する3ホール36の斜視図である。コ

追加した組合せからなるコースである。次に、図29~ 図35で、各7種類のロングホール64の構成を説明す る。

【0104】図29~図35に示した各ティーグランド 26a, 27a, 30a, 31a, 32a, 38c, 4 0 a は、配置が異なるのみでサイズが同じ人工芝であ

【0105】図29~図35に示したラフフェアウェイ 26b, 27b, 30b, 31b, 32b, 38b, 4 0bは、各形状が異なる。図29に示した3ホール26 のラフフェアウェイ26bは、L字型である。

【0106】同じ種類として、図31に示したラフフェ アウェイ30bもある。図32~図34に示したラフフ ェアウェイ31b、32b、38bは直線タイプで、図 35に示したラフフェアウェイ40bはコ字状型であ る。

【0107】図29~図35に示したグリーン26c、 27c、30c、31c、32c、38c、40cは全 て長方状で、いずれも直線タイプの形状である。なお、 ングホールは、1ホール54と、2ホール55と、6ホ 20 グリーン上にカップ13mを埋設するが、競技前等に様 々な位置の組合せに基づき、カップの位置を変更でき

> 【0108】図36は、図29に示したAコースを構成 する3ホール26のラフフェアウェイ26bのE-E縦 断面である。ラフフェアウェイ26bは、断熱材26d 上に人工芝26eを接着し、左右をOBゾーン23aで あるグレーの絨毯で設けたものである。

【0109】図37~図41に示したのは、図23~図 26に示したAコース23からDコース53を施工する 30 場合に必要とする設計図面である。図37はAコース2 3の設計図、図38はBコース33の設計図、図39は Cコース43の設計図、図40はDコース53の設計図

【0110】各設計図は、各人工芝毎の枚数65a、6 6a、67a、68aと、距離数65b、66b、67 b、67bを示している。図41は、Aコース23か ら、Dコース53の人工芝の枚数の合計69aと、距離 数の合計69bである。

【0111】図42に示したのは、図16に示したゴル フゲームの池・バンカーの縦断面図で、バンカー16に 使用変更した場合を示した縦断面図である。 バンカー1 6は、布地16eの左右両端を、人工芝16aと断熱緩 衝材16cの接着部分である左右の挟持部16fに挟み 込み、略湾曲面を形成する。略湾曲面は、材料を布等1 6 e の生地で構成し、布等16 e には、バンカー16を 構成する砂等16bを投入する。材料を布等16eとす ることで、バンカー16内に雨水が溜まることを防止す

【0112】図43に示した1ホールは、図24に示し

ースは、ティグランド14g、ラフフェアウェイ14 h、グリーン14 i からなる。特徴は、ゴルフボールを 打つティグランド14g及び、ラフフェアウェイ14h 上に、複数の傾斜面36a、36a、36a、・・・が 設けたことである。

【0113】傾斜面36a、36a、36a・・・は、 ティグランド14g及びラフフェアウェイ14hの人工 芝が、太陽熱により凹凸状や、波打つような山に変形し たものである。また、夜になると、人工芝によって形成 した凹凸や山は、気温が下がることで水平な状態である 10 ラフフェアウェイ14hに戻る。

【0114】ティグランド14gには、ティーマーク3 6 b である動物のぬいぐるみ36 b やバケット (かご) を設置する。設置したぬいぐるみ36 b等のティーマー ク36bは、ラフフェアウェイ14h及びティグランド 14gとの境界線に隣接したティグランド14g側の位 置に左右両端に1組の対をなして設けることができる。

【0115】競技者は、ティーマーク36bに囲まれた 長方形を有したティグランド内14gから、ゴルフボー ル14 dを打ち、障害物であるバケット36 cを回避 し、グリーン141上の中心に立てた旗36eの基にあ るカップ13mまで、ゴルフボール14 dを入れるよう 競技する。旗36eは、支柱36gと、支柱36gの上 部に取り付けた布製又はビニール製の旗部36 f とから なり、旗部36 fには、コース番号が付されている。

【0116】図43に示すティグラウンド14gの右端 部に、「ホールNo.」・「カップまでの距離(ヤー ド)」・「パー(基準)の打数」・「ホールのネーミン グ」を明示した案内板14jを競技者が見やすいように

【0117】図43に示したように、ラフフェアウェイ 14h及びOBゾーン33aは、自然、造形を問わず植 木(造形) 141、植木(自然) 14m、樹木等を1本 以上埋設又は配置できる。また、雑草33c等が、ラフ フェアウェイ14h上に断熱材16cから生える。

【0118】次に、本発明であるゴルフゲーム1で使用 する必要書面及びゴルフゲーム1の場内の掲示物の内容 を図44から図49示す。

に記載するパターゲーム受付簿70である。 パターゲー ム受付簿70は、カタカナ名(ペンネーム可)70a、 人数70 b、コース選択70 cの順に競技者が順次署名 していく。

【0120】図45に示したパターゲーム個人スコア記 録カード71は、図19に示したミニパタ個人スコア記 録カード19の使用方法と同じである。ただし、パター ゲーム個人スコア記録カード71の右上部の記載部分に は、ペンネーム7laを競技者が記入できることを特徴 とした。

【0121】図46及び図47は、ゴルフゲーム1の競 技者が使用するスコアカード(表)72とスコアカード (裏) 73である。スコアカード(表) 72には、Aコ ース72a及びBコース72bスコアカード(裏)に は、Cコース73a及びDコース73bの詳細が1枚の 紙に印刷されている。

【0122】図46に示したスコアカード(表)72の 左側には、Aコース72aを形成するホール、ヤード、 パー72 c、なんでもジャマー72 d、空白及びハンデ ィキャップ等72eが印刷されている。また、なんでも ジャマー72 d には、ワニ&とかげ、土いじり、ブッシ ュ、名言プレート、たまて箱、アンティーク、怪獣、鍋 あしき (鉄)、タイヤの各障害物が印刷されている。 【0123】スコアカード(表)72の右側には、Bコ ース72bを形成するホール、ヤード、パー72f、な んでもジャマー72g、空白及びハンディキャップ等7 2hが印刷されている。なんでもジャマー72gには、 フラワー、おけ、バケット、ウッドデッキ、タワシ、ト ンネル、風呂マット、カントリープレート、ハンガーの

【0124】図47に示したスコアカード(裏)73の 左側には、Cコース73aを形成するホール、ヤード、 パー73 c、なんでもジャマー73 d、空白及びハンデ ィキャップ等73 eが印刷されている。なんでもジャマ ー73dには、おもちゃ、ステンレス、鍋敷き(木)、 ハエタタキ、プレート、砂バッグ、にせ物カップ、恐竜 下敷き、チリ取りの障害物が印刷されている。

20 各障害物が印刷されている。

【0125】スコアカード(裏)73の右側には、Dコ ース73bを形成するホール、ヤード、パー73f、な 傾斜して設ける。案内板14jの背面は砂袋等で定設す 30 んでもジャマー73g、空白及びハンディキャップ等7 3hが印刷されている。なんでもジャマー73には、お ぼん、ブックエンド、つり、ワンワン、ゲテモノ、ベル ト、健康小物、ジャンプジャンプ、ラケット等の障害物 が印刷されている。

【0126】ジャンプジャンプとは、略三角柱状の形状 で障害物の一種を構成するものである。ジャンプジャン プをゴルフボールが通過すると、ジャンプする。ジャン プジャンプの表面には、凹凸等が設けてある。図46及 び図47の最下部に示した、本人サイン、同伴者サイン 【0119】図44は、ゴルフゲーム1で競技者が最初 40 73iは、スコアカード(表)72、スコアカード (裏) 73年にゲームが終了してから、各サインを記入 する。

> 【0127】図48は本発明であるゴルフゲームのコン べ表74である。コンペ表74の記述内容は、Aコース 74 bからDコース74 eまでの合計 (グロス) 74 f を鉛筆又はペン等で記入する。差し引き74hが(ネッ ト)となり、ハンデ74gとを考慮し順位が決まり次 第、コンペ表74の順位74i に記載する。その他、特 別賞74jや備考74kもコンペ表74に記入できる。

50 【0128】図49は本発明であるゴルフゲームのペナ

ルティーを示したルール表75である。競技者は、本発明であるゴルフゲームで競技する場合、パターゲームペナルティに従って競技を行わなければならない。

[0129]

【発明の効果】本発明は、以上に説明した構成になり以下の効果が得られる。第1に、本願発明におけるゴルフゲームで使用するクラブは、パターのみとし、競技者へのクラブ購入費用負担の減少と、クラブを使用する上で、カップの方向へ直線的に、クラブでボールを打つだけなのでクラブの取扱い面において、難易度が下がる効 10果がある。

【0130】第2に、ゴルフ遊技場の各ホールには、造形の観葉植物から、水や砂、植木などの自然物まで使用し、屋外ゴルフ場のような臨場感あふれる競技感を得ることができる。

【0131】第3に、本願発明であるゴルフゲームは、年齢を問わず遊技することができ、長さの決まったコース上を、徒歩で歩くことにより競技者の健康向上に役立つ。

【0132】第4に、本願発明であるゴルフゲームは、軽量な断熱緩衝材と芝とを組み合わせて使用する為、コース変更及び移動や持ち運びが容易にでき、断熱緩衝材と芝で構成されたu字状のOBゾーンも、コースを外れたゴルフボールが落下する際の衝撃を吸収し、再度パウンドし、コース内に入る事を防ぐ効果もある。

【0133】第5に、本願発明であるロングホール11種類、ミドルホール5種類、ショートホール2種類を組合せによりスペースに応じたコース形成が出来る。

【0134】第6に、本願発明である全18ホールから 【図19】本願なるAコースとBコースの組み合わせと、全18ホール 30 平面図である。からなるCコース、Dコースの組合せにより、コース形 【図20】本願成ができる。 平面図である。

【0135】第7に、Cコース又はDコースは、1~9ホールまで形状を問わず直線的に9ホールを並べて設置できる。

【0136】第8に、本発明であるゴルフボール1のコースは、障害物を構成するおもちゃ、日用品など使用済みの物を多数設置でき、かつ、屋外の太陽熱によるラフフェアウェイを構成する人工芝も、特に夏場多く変形が発生するため、自然環境に併せてコースの難易度を自然40平面図である。に上げることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本願発明であるゴルフゲームの実施例1の平面 図である。

【図2】本願発明であるゴルフゲームの実施例2の平面 図である。

【図3】本願発明であるゴルフゲームの実施例3の平面 図である。

【図4】本願発明であるゴルフゲームの実施例4の平面 図である。 【図5】本願発明であるゴルフゲームの実施例5の平面 図である。

【図6】本願発明であるゴルフゲームの実施例6の平面 図である。

【図7】本願発明であるゴルフゲームの実施例7の平面図である。

【図8】本願発明であるゴルフゲームの実施例8の平面図である。

【図9】本願発明であるゴルフゲームの実施例9の平面 図である。

【図10】本願発明であるゴルフゲームの実施例10の 平面図である。

【図11】本願発明であるゴルフゲームの実施例11の 平面図である。

【図12】本願発明であるゴルフゲームの実施例12の 平面図である。

【図13】本願発明であるゴルフゲームの実施例13の 平面図である。

【図14】本願発明であるゴルフゲームの斜視図であ20 る。

【図15】本願発明であるゴルフゲームのカップの縦断 面図である。

【図16】本願発明であるゴルフゲームの池・バンカーの縦断面図である。

【図17】本願発明であるゴルフゲームの必要書面1の 平面図である。

【図18】本願発明であるゴルフゲームの必要書面2の 平面図である。

【図19】本願発明であるゴルフゲームの必要書面3の の 平面図である。

【図20】本願発明であるゴルフゲームの必要書面4の 平面図である。

【図21】本願発明であるゴルフゲームの掲示板の正面 図である。

【図22】本願発明であるゴルフゲームのコースレイアウトの縦断面図である。

【図23】本願発明であるゴルフゲームの実施例14の 平面図である。

【図24】本願発明であるゴルフゲームの実施例15の40 平面図である。

【図25】本願発明であるゴルフゲームの実施例16の 平面図である。

【図26】本願発明であるゴルフゲームの実施例17の 平面図である。

【図27】本願発明であるゴルフゲームの実施例18の 平面図である。

【図28】本願発明であるゴルフゲームの実施例19の 平面図である。

【図29】本願発明であるゴルフゲームの実施例20の50 平面図である。

22

21				22
【図30】本願発明であるゴルフゲームの実施例	121の		3	ショートホール
平面図である。			3а	ティグランド
【図31】本願発明であるゴルフゲームの実施例	122の		3 b	ラフフェアウェイ
平面図である。			3 с	グリーン
【図32】本願発明であるゴルフゲームの実施例	123の		4	11タイプのロングホール
平面図である。			4 a	1ホール
【図33】本願発明であるゴルフゲームの実施例	240		4 b	2ホール
平面図である。			4 c	3ホール
【図34】本願発明であるゴルフゲームの実施例	250		4 d	4 ホール
平面図である。		10	4 e	5ホール
【図35】本願発明であるゴルフゲームの実施例	260		4 f	6ホール
平面図である。			4 g	7ホール
【図36】本願発明であるゴルフゲームの実施例	270		4 h	8ホール
平面図である。	2 , 0		4 i	9ホール
【図37】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面ちで		4 ј	10ホール
ある。	шэс		4 k	11ホール
【図38】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面らず		5 T	5 タイプのミドルホール
ある。	шос			
(図39)本願発明であるゴルフゲームの必要書	=7~		5 a	1ホール
	田 / で		5 b	2ホール
53.		20	5 c	3ホール
【図40】本願発明であるゴルフゲームの必要書	曲8で		5 d	4ホール
ある。			5 e	5 ホール
【図41】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面9で		6	2 タイプのショートホール
<i>5</i> .			6 a	1 ホール
【図42】本願発明であるゴルフゲームのバンカ	ーであ		6 b	2 ホール
る。			7	ハーフのコースレイアウト 1 例
【図43】本願発明であるゴルフゲームの斜視図	であ		7 a	1 ホール
る。			7 b	2 ホール
【図44】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面9で		7с	3ホール
ある。		30	7 d	4 ホール
【図45】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面10		7 e	5ホール
である。			7 f	6 ホール
【図46】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面11		7 g	7ホール
である。			7 h	8ホール
【図47】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面12		7 i	9ホール
である。			8	ハーフのコースレイアウト2例
【図48】本願発明であるゴルフゲームの必要書	面13		8 a	1ホール
である。			8 b	2ホール
【図49】本願発明であるゴルフゲームの必要書[面14		8 c	3ホール
である。		40	8 d	4ホール
【符号の説明】			8 e	5ホール
1 ゴルフゲーム			8 f	6ホール
1a ロングホール			8 g	7ホール
lb ティグランド			8 h	8ホール
1 c ラフフェアウェイ			8 i	9ホール
1 d グリーン			9	ョゕール ハーフのコースレイアウト3例
2 ミドルホール			9 9 a	1ホール
2 a ティグランド			9 a 9 b	1 ホール 2 ホール
2 b ラフフェアウェイ				3 ホール
2 c グリーン		F.C	9 c	
20 クリーン		50	9 d	4ホール

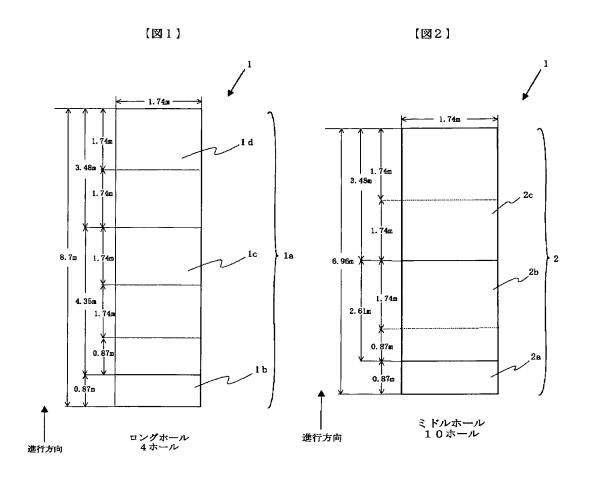
23 24 9 e 5ホール 13 j 池 9 f 6ホール 13 k 池 131 9 g 7ホール 池 9 h 8ホール 13 m カップ 9ホール カップ 9 i 1 3 n ハーフのコースレイアウト4例 13 o カップ 10 10 a 1ホール 13 p カップ 10 b 2ホール 13 q カップ 10 c 3ホール 13 r カップ 4ホール 10 13s カップ 10 d 10 e 5ホール 13 t カップ カップ 10 f 6ホール 13 u バンカー 10g 7ホール 13 v 10 h 8ホール 13 w バンカー 10 i 9ホール 13xバンカー バンカー 1 1 ハーフのコースレイアウト5例 13у 1 1 a 1ホール 1 3 z バンカー 2ホール スタート 1 1 b 13 a a 13ab エンド 1 1 c 3ホール 20 13ac OKゾーン 1 1 d 4ホール 1 1 e 5ホール 13ad お先にゾーン 1 1 f 6ホール 14 衝立 7ホール 14 a OBゾーン 1 1 g 1 1 h 8ホール 14b ティマーク 1 1 i 9ホール 14 c 浮力を持った玩具 人工芝 ゴルフボール 11j14 d 1 l k 段差幅(30cm又は60cm)・OBゾ 14 e 直線方向 ーン 14 f 直線方向 111 高さ(7cm) 14 g ティグランド ラフフェアウェイ 1 1 m 断熱緩衝材 30 14h 12 14 i ハーフのコースレイアウト6例 グリーン 12 a 1ホール 14 j 案内板 12 b 2ホール 14 k OBゾーン 12 c 植木(造形) 3ホール 141 12 d 4ホール 14 m 植木(自然) 12 e 5ホール 1 4 n 障害物(トンネル) 12 f カップ縦断面図 6ホール 15 12g 7ホール 15 a 人工芝 12 h 8ホール 15 b 空洞 40 15c 12 i 9ホール カップ(ステンレス製) 13 ハーフのコースレイアウト7例 15 d 断熱材 13a 1ホール 16 バンカー及び池 13 b 2ホール 16 a 人工芝 13с 3ホール 16 b 水又は砂 13 d 4ホール 16 c 断熱緩衝材 プラスチック材又は、ABS樹脂材 13 e 5ホール 16 d 6ホール 13 f 16 e 布等 7ホール 13g 16 f 挟持部 13 h 8ホール 17 受付ど記帳用紙 13 i 9ホール 50 17a 受付No欄

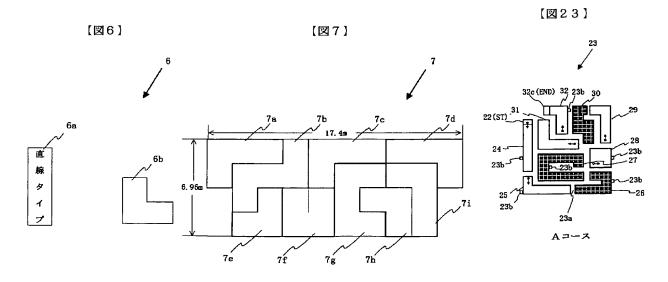
26

	L 3			
17 b	代表者名記入欄		2 1 b	氏名
17 c	トータル人数記入欄		21 c	マグネットシート掲示全体
1 7 d	小学生以下人数記入欄		2 2	ティーグランド
17 e	TEL又は携帯電話記入欄		2 3	Aコース
17 f	ラウンド数記入欄		23 a	OBゾーン
17 g	ホール数記入欄		23 b	特設ティー
17 h	歩数記入欄		2 4	1 ホール
17 i	備考欄		2 5	2ホール
17 J	通し番号		26	3 ホール
18	ゴルフゲームスコアカード	10	26a	ティーグランド
18a	OUTコース		26 b	ラフフェアウェイ
18 b	I Nコース		26с	グリーン
18c	ホール		26 d	断熱材
18 d	ヤード(距離)		26 e	人工芝
18 e	パー		2 7	4 ホール
18 f	コースネーミング		28	5ホール
18g	同じ組みの競技者名(4名分欄)		29	6ホール
18 h	ハンディCP		3 0	7ホール
18 i	本人サイン		3 1	8ホール
18 j	同伴者サイン	20	3 2	9ホール
18 k	INコースのスコア表		32a	ティーグランド
181	ゴルフゲームのルール・注意事項・ハンデ		32 b	ラフフェアウェイ
取得方法・:	コンペの仕方		32 c	グリーン
18 m	イラスト又は顔		3 3	Bコース
18 n	店名、営業時間、住所、TEL、FAX、		33a	OBゾーン
ホームペー	7		33 b	特設ティー
19	ゴルフゲーム個人スコア記録カード		3 4	1 ホール
19a	入会個人No.欄(生年月日順)		34a	ティーグランド
19 b	入会年月日欄		3 5	2 ホール
19с	氏名記入欄	30	3 6	3 ホール
19 d	フリガナ記入欄		36a	傾斜面
19 e	日付、曜日、OUT、INのハーフ単位の		36b	ティーマーク
スコア、1	ラウンドスコア、新HD欄		36с	バケット
2 0	ゴルフゲームコンペ表		36 d	ぬいぐるみ
20 a	人数No. 櫚		36 e	旗
20 b	氏名欄		36 f	旗部
20 с	OUTスコア欄		36g	支柱
20 d	INスコア欄		3 7	4ホール
20 e	グロスのトータルスコア欄		3 8	5ホール
20 f	ハンデ欄(自己持ちハンデ又は新ペリアハ	40	3 9	6ホール
ンデ)			4 0	7ホール
20g	ネットのトータルスコア欄		4 1	8ホール
20 h	順位欄		4 2	9ホール
20 i	特別賞欄		42 a	ティーグランド
20 ј	新ハンデ欄		4 2 b	ラフフェアウェイ
20 k	備考欄		42 c	グリーン
201	日付		4 3	Cコース
20 m	通し番号		43a	OBゾーン
2 1	ゴルフゲーム自己持ハンデ掲示板		4 3 b	スタート
2 1 a	ハンデ数	50	43 c	エンド

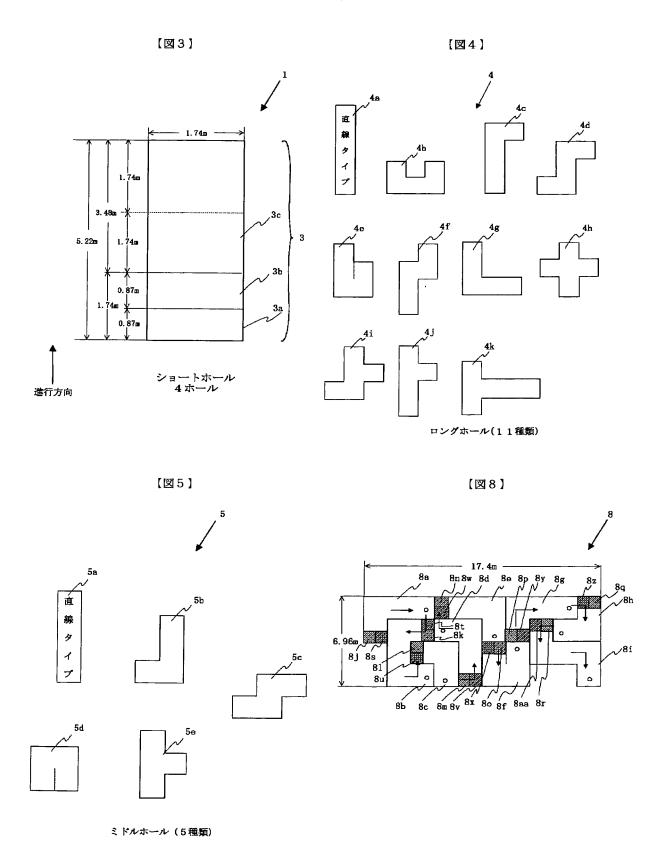
28

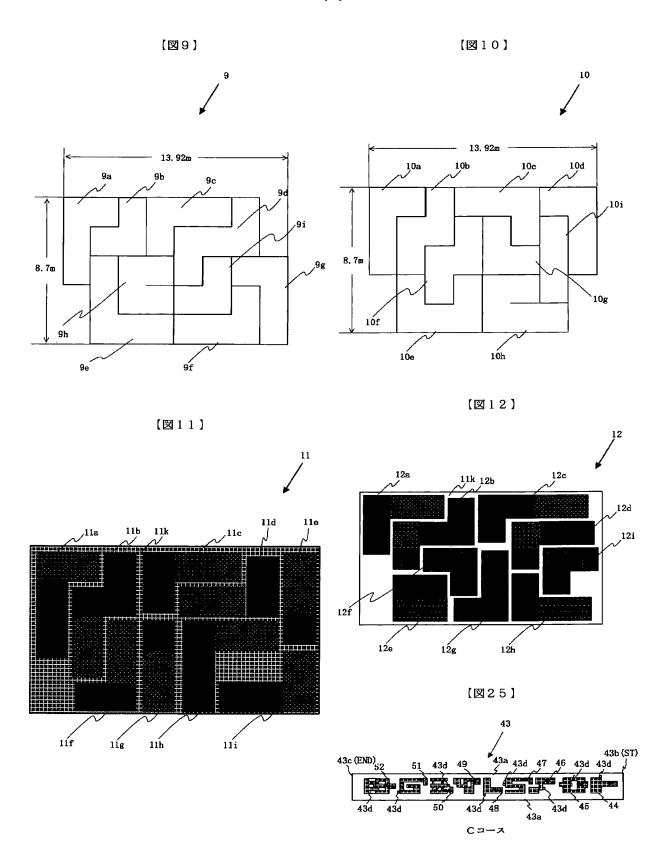
	21			20
4 3 d	特設ティー		69a	合計
4 4	1 ホール		69b	合計
4 5	2 ホール		7 0	パターゲーム受付簿
4 6	3 ホール		70a	カタカナ名(ペンネーム可)
47	4 ホール		70 b	人数
4 8	5 ホール		70с	コース選択
4 9	6ホール		7 1	パターゲーム個人スコア記録カード
5 0	7ホール		7 2	スコアカード(表)
5 1	8 ホール		72a	Aコース
5 2	9ホール	10	72 b	Bコース
5 3	Dコース		72c	ホール、ヤード、パー
53a	OBゾーン		72d	なんでもジャマー
53 b	スタート		72 e	空白及びハンディキャップ等
53с	エンド		72 f	ホール、ヤード、パー
5 3 d	特設ティー		72g	なんでもジャマー
5 4	1 ホール		7 2 h	空白及びハンディキャップ等
5 5	2ホール		7 3	スコアカード(裏)
5 6	3ホール		73a	Cコース
5 7	4 ホール		73 b	Dコース
5 8	5 ホール	20	73с	ホール、ヤード、パー
5 9	6 ホール		7 3 d	なんでもジャマー
6 0	7ホール		73е	空白及びハンディキャップ等
6 1	8ホール		7 3 f	ホール、ヤード、パー
6 2	9ホール		73 g	なんでもジャマー
6 3	組合せ		73 h	空白及びハンディキャップ等
63a	OBゾーン		73 i	本人サイン、同伴者サイン
6 4	7種類のロングホール		7 4	コンペ表
6 5	Aコースの設計図		74a	氏名
65a	各人工芝の枚数		74 b	Aコース
65 b	距離数	30	74 c	Bコース
6 6	Bコースの設計図		7 4 d	Cコース
66a	各人工芝の枚数		74 e	Dコース
66 b	距離数		74 f	計(グロス)
6 7	Cコースの設計図		74 g	HD (ハンデ)
67a	各人工芝の枚数		74 h	差引(ネット)
67b	距離数		74 i	順位
6 8	Dコースの設計図		74 j	特別賞
68a	各人工芝の枚数		74 k	備考
68b	距離数		7 5	ルール表
6 9	計	40		

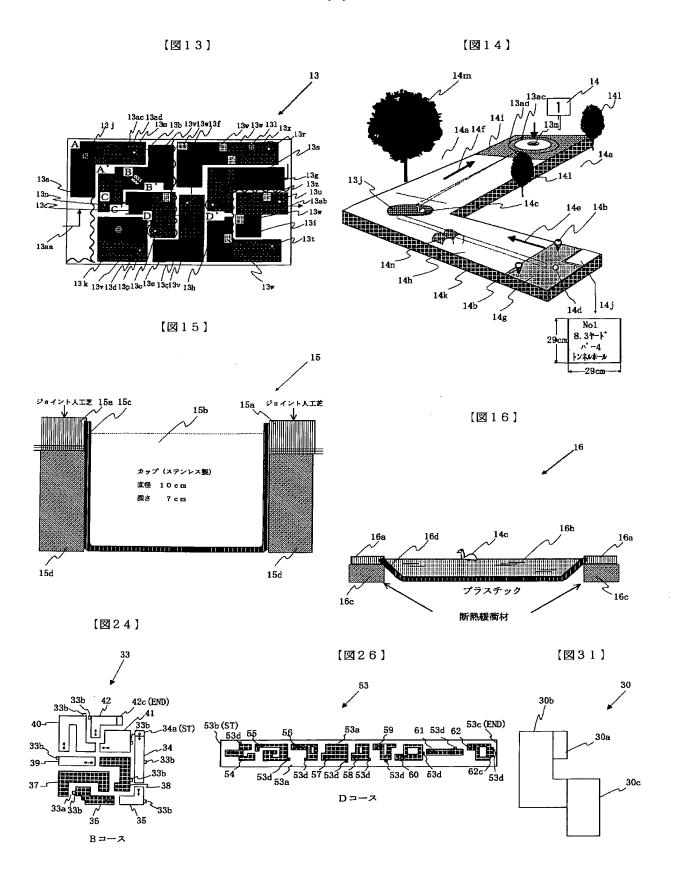




ショートホール (2種類)



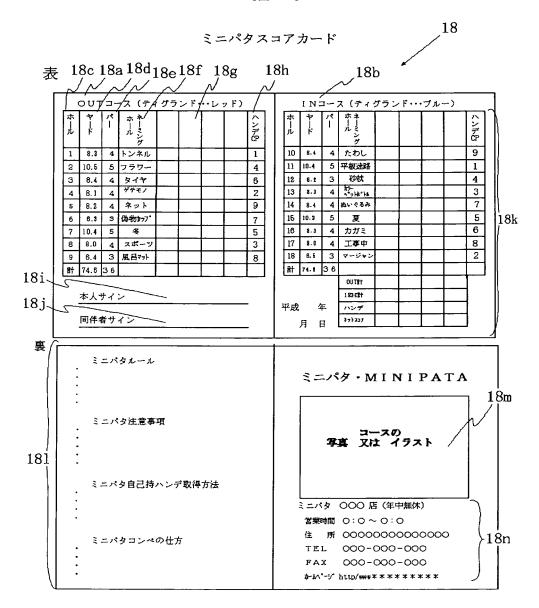




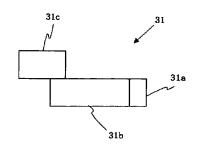
【図17】

受付 代表者名		3=	パタ	受付こ		平成	年	月	3 曜	[日)	17
大変	17j	17a 1	7b /	17c	17d	17e					17f _{17i}
大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪			1. 40	.1.224.55		1周	2周	3周	4周	5周	
1000歩 2000歩 3000歩 4000歩 5000歩 17h 1	受付	代表者名		以手生	TEL 又は	18H	36H	54H	72H	90H	備考 7~
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 16 17 18 19 20 21 21 22 23 24			人級	人 奴	携帯電話	1000歩	2000歩	3000歩	4000歩	5000歩	17g
3 4 5 6 7 8 9 9 10 9 11 11 12 13 13 14 15 16 16 17 18 19 20 21 21 22 23 24	1										
4 5 5 6 7 8 9 9 10 11 12 13 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	2										
5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	3										
6	4										
7	5										
8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	6										
9	7										
10 11 11 12 13 14 15 16 17 18 19 19 20 21 21 22 23 24	8										
11 12 13 14 15 16 16 17 18 19 20 21 21 22 23 24	9										
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	10										
13 14 15 16 16 17 18 19 20 21 22 23 24 24	11										
14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 24	12		-								
15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	13										
16 17 18 19 20 21 22 23 24	14										
17 18 19 20 21 22 23 24	15										
18 19 20 21 22 23 24	16										
19	17										
20 21 22 23 24	18										
21 22 23 24	19										
22 23 24	20										
23 24	21										
24	22										
	23		-								
25	24										
	25										

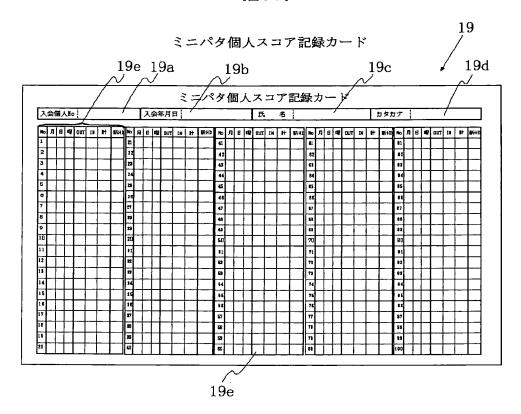
【図18】



【図32】

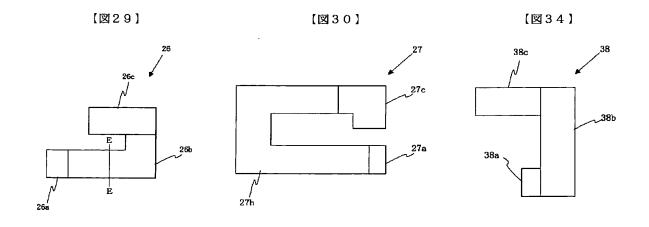


【図19】

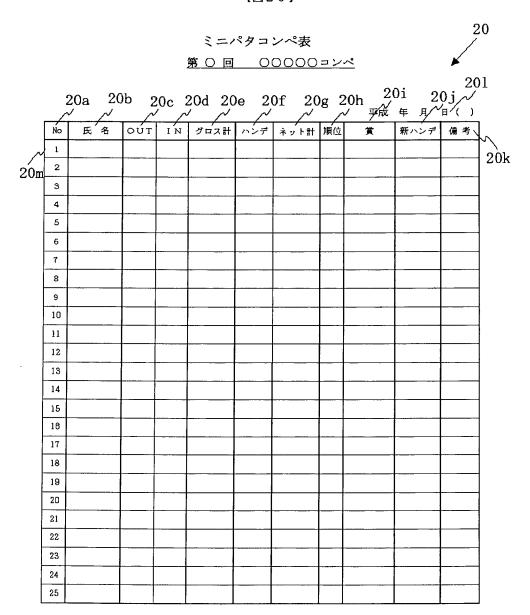


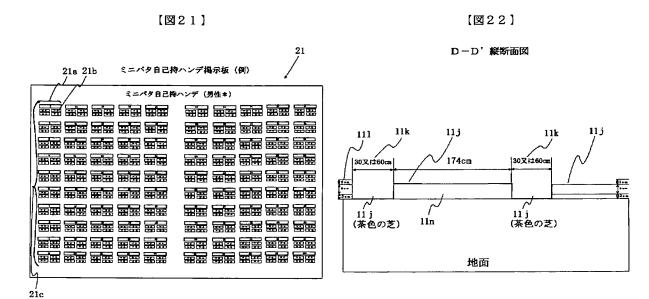
●裏も表と同じ枠組み・記載内容となる。 但し、Noのみ表から連続した番号で続く

ex 101~120、121~140、·····200迄

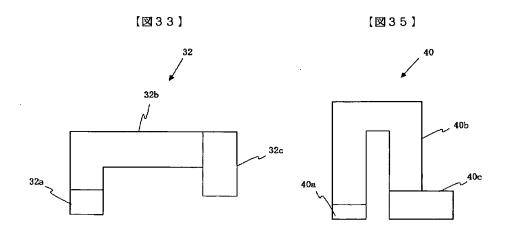


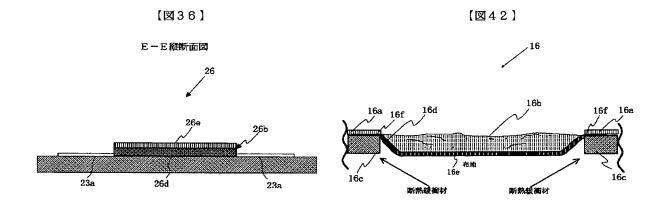
【図20】





●表面のみ、他に女性用等の種類に応じた 掲示も可能。





【図37】

							6				
A		23		65a	· —		\ 	65b	\supset		
	ティ タ・ラント・	ラフ フェアウェイ	ク・リーン	}	ティ グランド (赤)	ラフ フ <i>ェア</i> ウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	11	内容	備考
1	1	5	4	10	18	90	72				
2	1	6	4	11	18	108	72				
3	1	6	4	11	18	108	72				
4	1	14	4	19	18	252	72				
5	1	3	4	8	18	54	72				
6	1	4	4	9	18	72	72				
7	1	6	4	11	18	108	72				
8	1	7	3	11	18	126	54				
9	1	2	4	7	18	36	72				
	9	53	35	97	162	954	630				
					赤	+α	+α				

【図38】

						(M)	001				
								66			
	33	,	6	6a			66	b			
\mathbf{B}									_		
	ティ グラント	ラフ フェブウェイ	ク*リーン	1	ティ ダランド (赤)	ラフ フェアウェィ (黄緑)	ゲリーン(緑)	OB (黄)	III	内容	備考
1	1	5	4	10	18	90	72				
2	1	3	3	7	18	54	54				
3	1	4	3	8	18	72	54				
4	1	8	4	13	18	144	72				
5	1	7	3	11	18	126	54	1			
6	1	2	4	7	18	36	72				
7	1	12	4	17	18	216	72				
8	1	4	4	9	18	72	72				
9	1	3	4	8	18	54	72				
									,		
	9	48	33	90	162 青	864 + α	594 + α	A+B 3486 + α			

【図39】

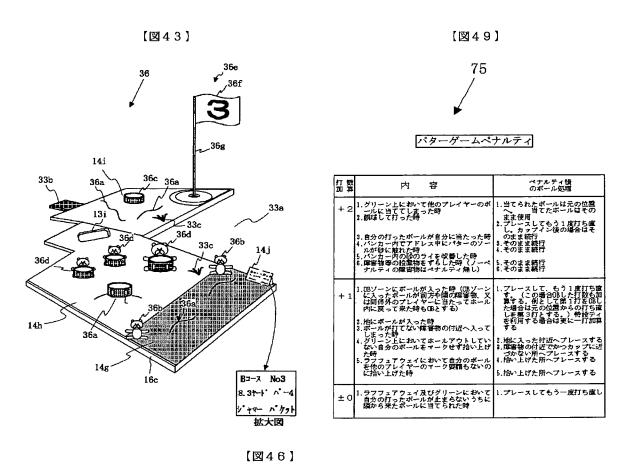
							67				
)						
	4	3	6	7a			67	b			
C			V				\		_		
	ティ グラント・	ラフ フェアウェイ	ク* リーン	#	ティ クプラント	ラフ フェアウェイ	ク*リ −ン	ов	11		/#- +r-
					(赤)	(黄緑)	(緑)	(黄)		内 容	備考
1	1	4 7.5 12.		12.5	18	72	135				
2	1	7	5. 5	13. 5	18	126	99				
3	1	5	3	9	18	90	54				
4	1	8. 5	3 12.5		18	153	54				
5	1	4	3	8	18	72	54				
6	1	8.5	2	11.5	18	135	36	•			
7	1	4	2	7	18	72	36				
8	1	10.5	3	14. 5	18	189	54				
9	1	11	5	17	18	198	90				
	9	62. 5	34	105.5	162	1107	612	2295			
					赤	+α	+α	+α			

【図40】

						/	68				
D	53	3	68	a			68	b	>		
	ティ タ・ラント・	ラフ フェアウェイ	ク* リ−ン	#	ティ グランド (赤)	ラフ フェ ア ウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB [·] (黄)	31	内容	備考
1	1	8	2	11	18	144	36				
2	1	9. 5	2. 5	13	18	171	45				
3	1	7. 5	2. 5	11	18	135	45	·			
4	1	10	5	16	18	180	90				
5	1	4	5	10	18	72	90				
6	1	4	3	8	18	72	54				
7	1	6	4. 5	11.5	18	108	81				
8	1	7	4	12	18	126	72				
9	1	5. 5	3. 5	10	18	99	63				
	9	61. 5	32	102.5	162 青	1107 + α	576 + α	2349 + α		:	

【図41】

							69)			
計			6	9a	·		√ 6	9b	2		
	ティ ク*ラント*	77 7±79±1	ク* リ −ン	計	ティ ダランド (赤)	ラフ フェアウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	計	内 容	備考
1											
2											
3											-
4											
5											
6											
7											
8											
9											
	36	224	134	394	赤 324	黄緑	緑	黄			
					青 324	4032 + α	2412 + α	8130 + α			



72 72a 72c 72d 72e 72f 72g 72h B⊐ ジャん マー モー ジなっん ハンデロ ハンデCP ヤ 8.4 4 フラワ 9 8.4 4 7二品計 1 1 8 9.7 4 土いじり 5.4 3 お け 4 6 3 3 8.1 4 パケット 3 10.3 4 ブッショ 3 4 17.8 5 名言77~ 5 4 11.4 5 7717 1 5 8.4 3 たまて箱 6 7.9 4 アンディーウ 7 10.3 5 怪 獣 10.4 4 タワシ 8.1 3 トンネル 5 2 4 6 7 6 7 15.6 5 風呂マット 1 9 8 9.4 4 カントリ 8 9.5 4 **加**しき(数 9 5.8 3 タイヤ 5 8 9 6.8 4 ハンガー 7 2 計 88.0 36 Aコース 計 81.8 36 BJ-ス *X~ZA 18出計 ハンデ 同伴者サイン ネット 72i

【図44】

70a 70b 70c N パターゲーム受付簿 (年月日曜日) ケッケー スリー

	,,,,			2/2 /		13		ш, ,,		<i>n,</i>	
			=	ース選	R					コース選	R
No.	カタカナ名 (* 'A-6回)	人數	Aコース (9まれ)	Bコース (9#-1()	C.Dコース (18 #-川)	No.	カタカナ名 (* 'み-6回)	人數	Aコース (9第一札)	Bコース (9計礼)	C.Dコース (18 11-/I)
1						26					
2						27					
3		·				28					
4						29					
5						30					
6						31					
7						32					
8						33					
9		_				34					
10						35					
11						36					
12						37					
13						38					
14						39					
16						40					
16						41					
17						42					
18						43					
19						44					
20						45					
21						46					
22						47					
23						48					
24						49					
25			İ			50					

71

パターゲーム個人スコア記録カード

				,	71	а																												,	7	ļa	ì			
		_	~	/			_							ľ	15	<u></u>	T -	_	<u>ر</u>	個	<u>ー</u>	ス	<u></u>	アミ	26	録り	つ-	-1	·					/	V					
€	Ł	èN.	۰						2 ح	会年月日						E	E	名						1	タ	カナ						4 2	ネー』	4						
ź	月	E	3 4	11-	-7 <i>h</i> -	7 81	ŀ	π́нр	No	月	В	堪	<i>I</i> I-7	/ −7	맑	₩HD	No	月	В	曜	h-7	h-7	B†	ÉПНО	N	。月	В	B	J I -7	ハーフ	앍	新HD	No	月日	3 1	12 //	-7/	۲-7	1	新HC
1	Γ	Ι	Τ	L	\mathbf{I}	I	T		21		П						41								6	1							81	\Box	\exists	Ι	Ι	\Box		
2		Ι	Γ				I		22				-	Γ	Γ	Τ	42	Г	Γ	Γ					6:	2							82	Ι		\perp	\perp	$_{\perp}$		
3							1		23						Г	T	43	Г][6	3	П						83		1	Ι	\perp			
4		Γ	Τ	Г	Т	Τ	T	\neg	24	П	П				Г		44			Γ					6	4	Г	П					84	Т	Ī		I			i
5	L	I	Ι	L	\perp	L	J		25								45	L		Γ					6	5							85	\Box	J	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}$	J	\Box		
6	Γ	Τ	Т			Г	Т		26					П	Г		46	Γ	Г	Г	Г		П		6	Б	П	П					96	Т	T	Т	٦	П		
7		Γ	Т	Τ	Т	T	Ţ		27						Г		47	Г	Г	Γ	Π		Π		8	7	П	П					87	Т	I	Т	Т			
9				Γ	I	L			28		П				Г	T	48	Γ	Γ	Π	П	Г	Г]6	В	П						68	Т	1	Ι	Ι			
9		Γ	Г	Γ			T		29		П	٦			П		49	Г		Г	П				6	┑	П						89		-			I		
10	Г	Γ	Т	Γ	Т	П	Т		30		П	П			Γ	П	50			Г	Г			Г	7	o	Г	П					90	Т	Ŧ		Т			
11		Γ	Т	Γ	Τ	Т	Т		31	П	П	П			Г		5	Г	Г	Г					7 7	ī	Г	П					91	Т	T	Т	Т	П		
12	Г	Т	T	Т	Т	Т	T		32	П	П	╛			Г		52	Г	Г	Г			Г		1 7	2	Г	П					92	T	T	T	T	\neg		
13	Г	Г	Т	T	T		1		33	П	П	┪			Г		53	Г	Г	Γ			Ī		15	3	П	П					93	7	1	T	T	\neg		
14	Г	T	Т	Τ	Т		1		34	П	П	╗			Г		54	Г	Γ		Г	Г	Π		117	4		П					94	T	T	十	7	\neg		
15		T	T	Γ	T	T	1		35	П	П	7	_	Г	Г		55	Г	Г	T	Γ	\vdash	Г		17	5	Г	П					95	\neg	T	7	T	\neg		
16	Г	T	T	T	T	T	1	\neg	36	П	П	7	_		Г	П	56	Г	Г	Г	П	Г	Г	Г	117	Б	П	П					96	1	1	十	7	\neg		
17	Г	Τ	T	T	1	T	1	\neg	37		П	7			Т	T	57	Г	Γ	Г	Г		Г		117	,	Г	П					97	1	7	7	7	\neg		
18		Γ	T	T	Τ		†	_	38		П	7		Г	T	t	58	_	Г	Г	Г	_	_		117	В	Γ	П		\neg		\Box	98	寸	7	\top	7	┪		
19		T	T	T	T	T	Ť	_	38		Н	7			Т	П	59	Г	Г	✝	Т	Г	Т	Г	117	1	Т	Н		\neg			99	1	1	\top	7	ヿ		Г
20	Г	T	Τ	T	T	T	Ť	\neg	40	П	Н	┪	_		Г		60	$\overline{}$	Т	Г	┢	Г	┢		ᄩ	1	Г	Н		\neg		-	100	╅	7	\top	✝	╗		

●裏も表と同じ枠組み・記載内容となる。 但し、Noのみ表から連続した番号で続く

ex 101~120、121~140、·····200迄

【図47】

		73 ✓
	73e	73b 73f 73g 73h
プコース/ (ディグラ ホ ヤ パ ジな + 大人 リート	グゲーレッド) グラ CP 66 4 99 11 88 57 77 3 2	# サ パ ジは マル マ ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア

【図48】

	(四年07											
74a /												
								成 年	Ħ	8 (1	曜日)	
	74a /	74b	74c	74d	ا 74 6	• 74 f	74 كر	g 74	74	i 7 4 j	74k	
No.	氏名	A	B	C	D,	(2D2)	HD	差引	順位	特別賞	備者	
1		^_		_ ^_		(/2/4	,					
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11							ļ					
12							<u> </u>					
13							<u> </u>					
14						-	<u> </u>		ļ			
15							<u> </u>		<u> </u>			
18											<u> </u>	
17							<u> </u>					
18							ļ				\vdash	
19	,										<u> </u>	
20						<u> </u>					\vdash	
21	•								ļ			
22											$\vdash \vdash \vdash$	
23							<u> </u>		!		 	
24									ļ <u></u> -		\vdash	
25					:		1		I	•	1	